

クラス	Q101	担当教員	赤石 憲昭
テーマ	「人間とは何か」について承認論を中心に多面的に考察する		
著書・論文 研究課題等	<p>「ホネットの批判的社会理論の批判性：現代における労働と承認の問題圏」 『情況』（特集：ドイツ現代思想の行方）11・12月号、情況出版、2007年</p> <p>「希望はテロ」の背後にあるもの：秋葉原事件の承認論的考察」 『リブレーザ』第7号、社会評論社、2008年</p> <p>「ヘーゲルのジェンダー論をどう読むか？：ヘーゲルの男女観に関する一考察」 木本喜美子・貴堂嘉之編『ジェンダーと社会：男性史・軍隊・セクシュアリティ』旬報社、2010年</p> <p>「ハーバーマス：コミュニケーションと民主主義」 三崎和志・水野邦彦編『西洋哲学の軌跡：デカルトからネグリまで』晃洋書房、2012年</p> <p>研究課題：「人間のあるべき姿」の探求（ヘーゲル哲学、批判的社会理論、ジェンダー論）</p>		
ゼミナール概要			
キーワード：人間、承認、教育、福祉、臨床哲学			
<p>目的、内容、方法、授業計画等</p> <p>人間にとって、「承認」（認めること／認められること）は、非常に重要な意味を持っています。すでに発達心理学において、子どもの認知能力の獲得に先だって、準拠する人物への感情的な承認が必要であることが明らかにされており、また、子どもの養育過程において、養育者による愛情とケアが重要であることも周知の通りです。このような愛情の承認にくわえて、法権利（人権）がきちんと承認されること、さらには、社会において自らの存在意義が認められることは、子どもにかぎらず、人間が人間らしく生きていく上で欠かせない条件です。本ゼミは、この「承認」を一つの主要な切り口として、人間らしい発達のあり方および人間らしい生き方について、人間それ自体のみならず、社会や国家との関係も視野に入れながら、総合的な探求を試みようとする教員が担当するゼミで、一言で言うと、「人間とは何か」ということを幅広く考えようとするゼミです。学問分野で言うと、「社会哲学」となり、哲学、社会学、社会心理学などが大きく関わります。</p> <p>私自身の問題関心は以上の通りですが、みなさんはそれぞれ自分の具体的な問題関心をお持ちでしょう。ゼミでは、そのようなそれぞれの問題関心に基づいて最終的に卒業論文を書き上げることを到達目標とし、そのサポートをします。取り上げるテーマは、「人間」に関わるものなら何でも構いません。ちなみに、前年度は子ども発達学科担当でしたので、北欧の保育、自己肯定感、教師と保護者との関わり、ひきこもり、をテーマにした学生がいました。今年度は心理臨床学科の担当になりますので、心理に関わるテーマが多くなるのでしょうか。承認論の中にはそもそも社会心理学が組み込まれていますし、総合演習 II で取り上げた臨床哲学の試みも役に立つかもしれません。私の扱える領域の範囲については、例えば、「哲学（現代人間論）」のシラバスを参照してください。受講生の様々な研究テーマに触れ、それを勉強することで、私自身の社会哲学も日々進化しています。そもそも人間は多面的な存在です。みなさんも、各自、自分の研究テーマを掘り下げつつも、他のゼミ生の幅広い問題関心にも触れながら、自らの人間理解をより豊かなものにしてください。</p> <p>ゼミでは、まずは全員の共通理解事項として「承認」の基本的な考え方を簡単に確認した後、3年の時点で本来身につけておかなければならない研究技法（特に、本を読み、まとめ、発表する力）を共通文献の輪読を行うことで補修しつつ、その後は、各自の問題関心に基づいた本の紹介や研究発表を繰り返します。ゼミ活動の基本は、このように文献読解・報告となりますが、施設見学等、他の活動の希望があれば積極的に提案してください。前年度は、ゼミ生からの提案でアトム共同保育所に見学に行きました。また、個人的には、社会福祉法人浦河べてるの家の活動にも注目しています。この両施設については、希望者のみの参加という形で行こうと思います。</p>			
担当教員からのメッセージ			
<p>卒業研究は、あなたの大学生活の学業面での総括となります。実習に行ったり、就職活動もしなければならない限られた時間の中で、いかに効率よく、かつ、きちんとした水準の論文を完成させるのか。本ゼミでは、私が担当する全授業科目（哲学概論、哲学（現代人間論）、現代基礎教養、ジェンダー論、総合演習）の知を集約し、必要な場合には新たに補いながら、勉強の方法も含めてあなたの研究のサポートをします。現段階での到達度は問いませんが、勉強する意欲がない人や、最低限度の社会常識を身につけていないような人は間違っても志望しないでください。反対に、勉強をしっかりとやりたいという人に最高の環境と成果を提供できるよう努力します。</p>			